

『ITヘルスケア誌(Japanese Journal of Applied IT Healthcare)』投稿規定 (2010年6月)

1. 本誌の目的

本誌は、ITヘルスケア学会の学会誌および論文誌として刊行する。本誌は、医学・歯学・薬学・看護学・理学・工学・農学に関連する幅広い分野で診療や研究活動に、IT技術を活用して得られた成果を分野の枠を超えて交流させることを目的とする。

2. 本誌の対象とする論文

本誌は、とくにヘルスケア分野へのIT技術活用の実践的具体的な論文を歓迎する。また、幅広い分野で利用が可能なデータベースやソフトウェアの開発に関する論文も対象とする。本学会は、複合的分野の研究者が参加する学会であることを念頭に、目的・対象・内容表現の記述にあたっては、手技・分野を超えた明瞭さを必要とする。

3. 論文の発表

本誌の論文は、オンラインおよび印刷の両者で行う。

査読終了後、著者校正、編集確認が終了した段階で、本誌ホームページにて公開し、会員に通知する。

印刷に関しては、年度末に採択された論文を一括して希望者に有料で配布する。

4. 投稿資格

原則として、筆頭著者は学会員であることを必要とする。ただし、編集委員会が認めた場合にはこの限りではない。

5. 言語・二重投稿

原稿は和文または英文とし、別記する執筆要項で指定されたスタイルにしたがう。他誌（外国雑誌も含む）に発表済みもしくは、投稿中の論文投稿は2重投稿と見なす。

6. 校正

受理原稿の著者校正は、原則として初校のみとする。

7. 著作権

著作物に対する複製・複製・送信権などの著作権はITヘルスケア学会に所属する（本誌に掲載の著作物及びそれに基づくWeb ページなどの二次著作物を含む）。

ただし、著者は開発したデータベースやソフトウェアおよびハードウェアなどに対する権利、論文内容を将来の研究のために利用する権利等は保有する。また、氏名表示権、公表権、同一性保持権がある。掲載記事内容の責任は著者が負うものとする。

8. 査読

投稿原稿の採否は編集委員会が決定する。訂正を要請された原稿は指定期間内に改定しなくてはならない。

9. 誓約書

投稿原稿が他誌に2重投稿されていないことを証明するための誓約書(別紙参照)の提出を求める。

誓約書には、著者全員の署名・捺印し、投稿時チェックリストとともに編集局まで郵送する。

1. 論文の種類・内容について

- (1) 掲載論文には、総説、原著、技術ノート、調査報告、試用報告から選択する。
総説は、ある分野においてその時点での学術的な総括的な内容をまとめたものを対象とする。
原著は、新規性がある研究報告を対象とする。
技術ノートは、技術的な開発の報告を対象とする。
調査報告は、アンケートや集計結果などの報告を対象とする。
試用報告は、試用した機器やソフトウェアの報告を対象とする。
- (2) 論文の長さは、総説、原著論文、調査報告の場合は、仕上がり10 頁以内。技術ノート、試用報告は、仕上がり4 頁以内をメドとする
- (3) 表紙 英文・和文いずれの投稿においても、表紙に英文・和文両方の題名・著者・所属・キーワード・連絡先を記載する。
- (4) 本文の執筆は以下の順序で記述する。
 - a. 表紙：和文タイトル、英文タイトル、筆頭著者名、所属、連絡先(e-mail必須)
 - b. 和文題名、和文著者名、和文所属、和文キーワード、和文要約(600 字以内)
 - c. 英文題名、英文著者名、英文所属、英文キーワード、英文要約(300 語以内)
 - d. 本文、謝辞、文献、図説ただし、総説、技術ノート、試用報告についてはこの限りではない。
- (5) 見出し記号は、大見出しから順に、1., 2. ……、(1), (2) ……、a., b. ……とする。
- (6) 引用文献は本文中での引用順に番号をふり、本文中では引用箇所1) のように記入する。
- (7) 引用文献の形式
 - a. 著者は3人まではすべて記し、4人目からは他とする。
 - b. 雑誌：番号) 著者、論文題名、雑誌名、巻、開始頁- 終了頁、発行年西暦。
 - c. 単行本：番号) 著者、書名、発行所名、発行場所、発行年。
 - d. Internet 上の情報：URL (Uniform Resource Locator), 著作権者、アクセス日
ITヘルスケア学会, <http://wwwsoc.nacsis.ac.jp/jacs/JJCS/v6/n1/index.html>, 2003 年
10 月21 日アクセス

2. 原稿の形式について

原稿は、原則として電子ファイルとする。

1) 投稿

投稿は、本文、図表、誓約書とチェックリストなどの複数ファイルを圧縮ソフトにて1ファイルに収め、これで査読作業を進める。

圧縮は、windowsの場合にはLZH, ZIP, Macの場合にはSITとする。

圧縮したファイルのファイル名は筆頭著者のローマ字表記 投函日(yy_mm_dd)+拡張子とする。

例：Suyama_Akihiko_01_03_31.sit

2) ファイル名

●ファイルの保存方法・ファイル名

- (1) 本文、各図、各表、図説は、それぞれ独立したファイルで保存。
- (2) 本文は、MS-Wordまたは標準テキスト形式、DOS テキスト形式 (Windows の場合) で保存。
- (3) 本文のファイル名は、筆頭著者のローマ字表記_ori 投函日(yy_mm_dd)とする。

例：Suyama_Akihiko_Ori01_03_31

(Windowsの場合は必ず末尾に拡張子を入れる。「.doc」「.txt」など)

- (4) 図表はBMP, TIFF, PICT, ppt 形式で保存し、PDF ファイルを添付する。

- (5) 表はそれぞれ別ファイルとする。ファイル名は、筆頭著者_表番の形式で付ける。

例：Suyama_Akihiko_Tbl.xls

(必ず末尾に拡張子を入れる。「.xls」など)

(6) 図は1枚ずつ保存する。図のファイル名は、筆頭著者_図番の形式とする。

例：Suyama_Akihiko_Fg3.bmp

(Windowsの場合は必ず末尾に拡張子を入れる。「.bmp」など)

(7) 画面ダンプは、256色グレー階調、圧縮・縮小せずに保存。

3. 送付方法

E-mail とする。送付先は edit@ithealthcare.jp とする。誓約書とチェックリストも添付する。

個人情報保護ポリシー

ITヘルスケア学会学会誌編集局は、著者などの個人情報に関する取り扱いについてOECD8原則を基本とし、本誌の編集や発行に関わる著者との連絡や本学会活動に必要な案内などの目的にのみを使用する。保有する個人情報に関して、漏洩や毀損のないよう適切に取り扱う。

疑義がある場合の照会などの際には、edit@ithealthcare.jp宛に、サブジェクト(タイトル)を、“個人情報保護ポリシー照会”または、“ITHC privacy rule”にして、eメールにて連絡すること。

編集委員会

編集委員長 大野 ゆう子 (大阪大学大学院医学系研究科)

副委員長 陶山 昭彦 (日米共同研究機関財団法人放射線影響研究所疫学部)

編集委員 木村 憲洋 (高崎健康福祉大学健康福祉学部)
中村 肇 (大阪市立大学大学院医学研究科)
水島 洋 (東京医科歯科大学疾患生命科学研究所)
三友 仁志 (早稲田大学大学院国際情報通信研究科)
八幡 勝也 (産業医科大学産業生態科学研究所)
山田 康夫 (国立保健医療研究院)

誓約書

ITヘルスケア
編集委員会殿

年 月 日

私は、下記論文がその内容を過去に他誌に投稿しなかったこと、現在も掲載が予定されていない（投稿中も含む）ことを誓約いたします。

論文名：

著者名（共著者全員を含む）：署名・捺印のこと

1 氏名 所属

2 氏名 所属

3 氏名 所属

4 氏名 所属

5 氏名 所属

ITヘルスケア

投稿時チェックリスト

- 本論文は、他誌に投稿済み、あるいは投稿予定はありませんか
- 倫理上の配慮は十分になされていますか
- 共著者数は適当ですか
- 原稿分量は規定以内ですか
- 文章は十分推敲されていますか
- 英文・和文両方の題名、著者名、所属、キーワードが記載されていますか
- 表紙は記載してありますか
- 有意差検定を行った場合、検定法を明記していますか
- 略語の初出時はフルスペルで記載していますか
- 文献は引用順になっていますか
- 文献の著者は3名までとし、4人目からはその他としていますか
- 文献の雑誌には著者、論文題名、雑誌名、巻、開始頁、終了頁、発行年が記載されていますか
- Internet上の資源を引用文献とする場合は、URLを記載し、著者権者とアクセス日時が記載されていますか
- 図表・画像は鮮明ですか
- ファイル名の付け方は正しいですか。すべて半角英数字になっていますか